

<b>2014-B</b>					
<b>拠出金・基金の名称</b>		日本・国際連合大学共同研究事業拠出金			
<b>種 別</b>		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
<b>【拠出先の国際機関名】</b> 国際連合大学 (United Nations University (UNU))					
<b>【所管官庁担当局課・室名】</b> 文部科学省 大臣官房 国際課					
<b>【当該任意拠出金の目的・用途等】</b> 共同研究事業等の実施					
<b>【最近3年間の我が国支払額及びODA率】</b>					
<b>単 位</b>	<b>邦 貨 (千 円)</b>	<b>外貨1 (千ドル)</b>	<b>外貨2 (千 )</b>	<b>レ ー ト</b>	<b>ODA率 (%)</b>
平成26年度	169,000	-	-	円建て	100
平成25年度	165,000	-	-	円建て	100
平成24年度	159,986	-	-	円建て	100
<b>【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】</b>					
<p>国際連合大学の事業を推進するため、我が国の大学、学会等と国際連合大学の学術協力の推進に必要な経費を拠出している。</p> <p>国際連合大学は、本拠出金により、グローバルな変化とサステナビリティ、国際協力と開発、平和構築と安全保障といった地球規模課題について、教育、研究及びアウトリーチに関する事業を実施している。</p> <p>具体的には、大学院プログラムや、学際的な課題解決型のサステナビリティ学の推進のほか、グローバル・セミナーの開催等の事業を実施している。</p> <p>大学院プログラムでは、日本のリーディング大学院との連携によるグローバル人材育成を行っており、これらの事業は、地球規模課題の解決に資する研究・人材育成を行い、また、国際機関のシンクタンクとしての役割を果たすという、国際連合大学の事業目的に合致した形で適切かつ効果的に実施されている。また、これらの事業が我が国の大学等と連携しつつ実施されることにより、我が国の教育、研究に裨益するところも大きいと評価している。</p>					